

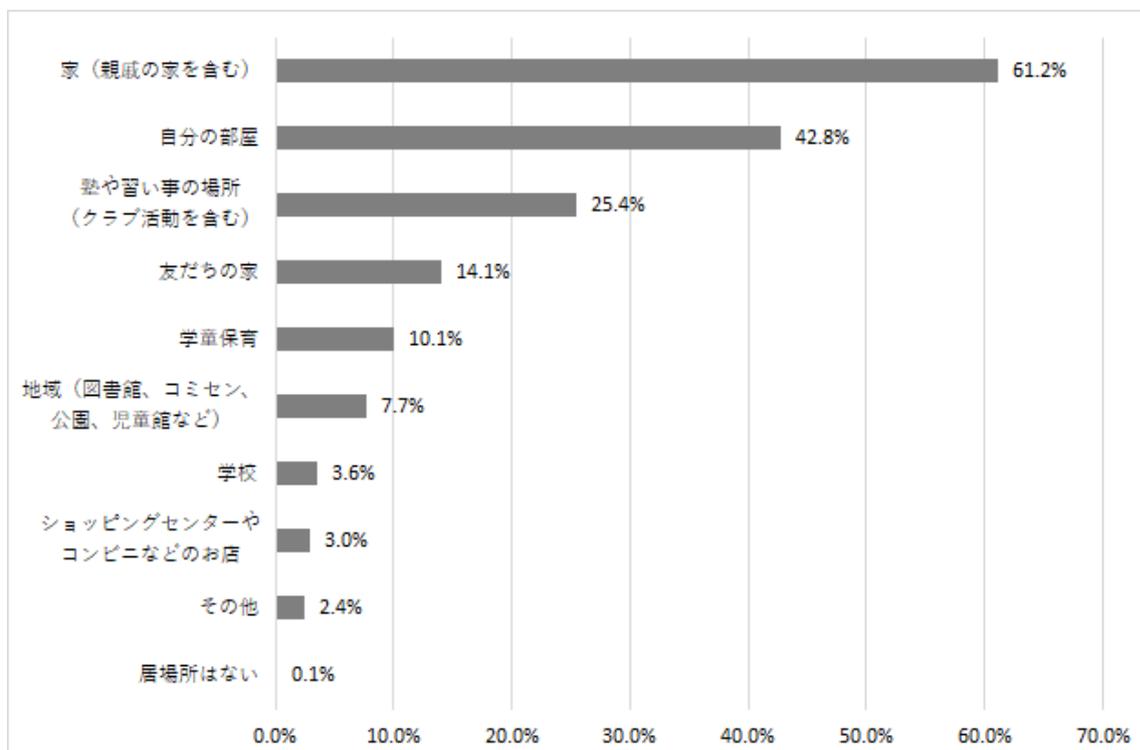
こども・若者からの意見聴取結果

(1) アンケート

(ア)小学生

問 1 学校がおわった後は、どこですごしていますか。(複数回答可)

「家(親戚の家を含む)」(61.2%)や「自分の部屋」(42.8%)と回答したこどもが多く、精神的な安定や安心感を得やすい自宅環境で過ごす傾向が強いことがわかります。

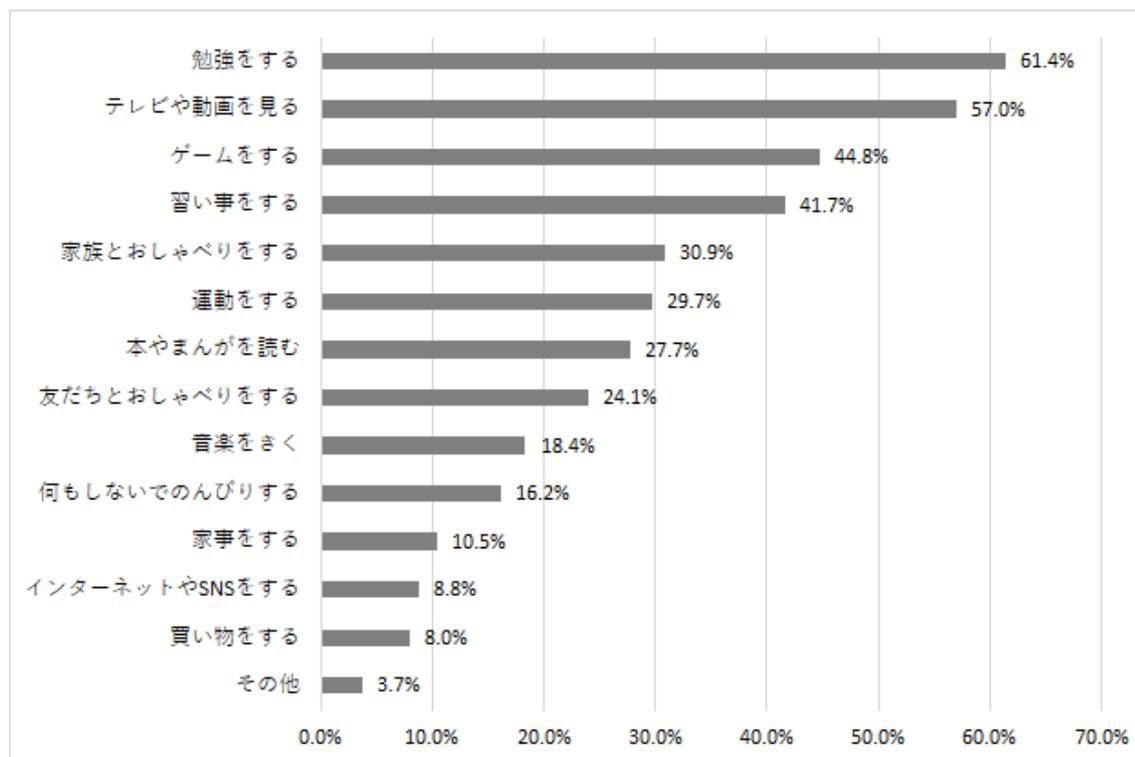


その他の意見

- ・親の職場。
- ・グラウンド。等

問2 何をしてすごしていますか。(複数回答可)

「勉強をする」が61.4%でもっとも多く、次いで「テレビや動画を見る」(57.0%)、「ゲームをする」(44.8%)となっています。



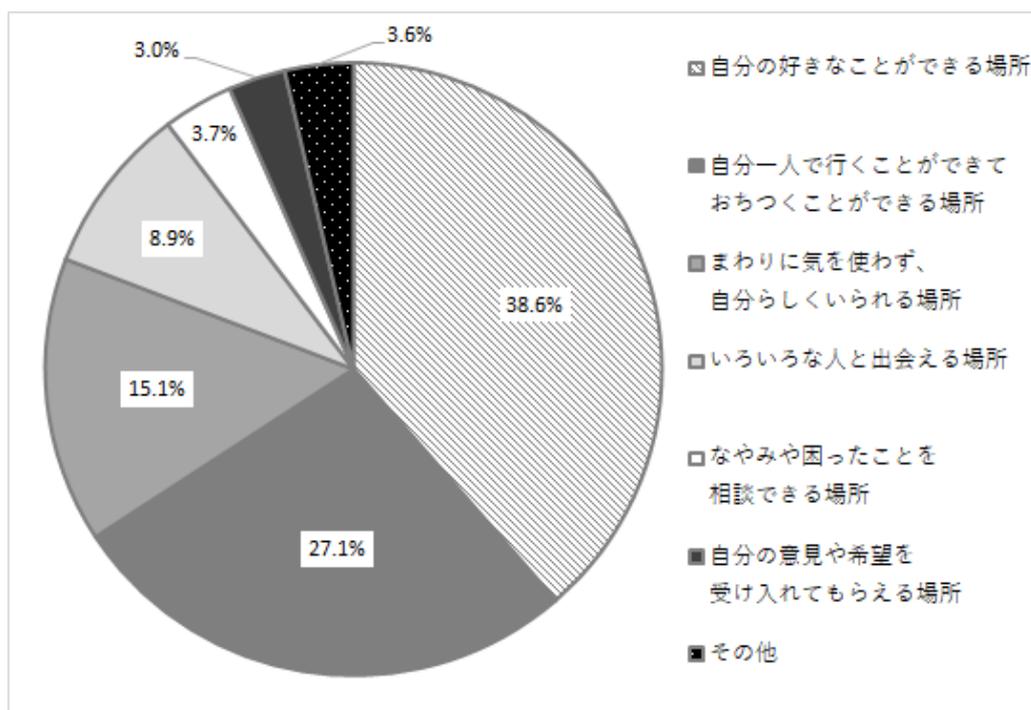
その他の意見

- ・兄弟と遊ぶ。
- ・ペットと遊ぶ。
- ・学校の運動場で鬼ごっこをしたり、遊具で遊んだりしている。
- ・畑でお手伝いをする。
- ・寝る。等

問3 問1で答えた場所は、あなたにとってどんな場所ですか。

「自分の好きなことができる場所」と答えたこどもが最も多く、次いで「自分一人で行くことができ、落ち着くことができる場所」となっています。

問1で「家」「自分の部屋」と回答したこどもが多かったことから、このような結果になったものと考えられます。



その他の意見

- ・お母さんと一緒にいられる場所。
- ・安全で、友だちと遊べる場所。
- ・自分が好きなこともできるし、勉強や運動をしたり、人と関わることができる場所。
- ・自分を技術的にも精神的にも成長させてくれる場所。
- ・緊張する場所。
- ・あまり行きたくないが、学童に入れないので、仕方なく行っている。等

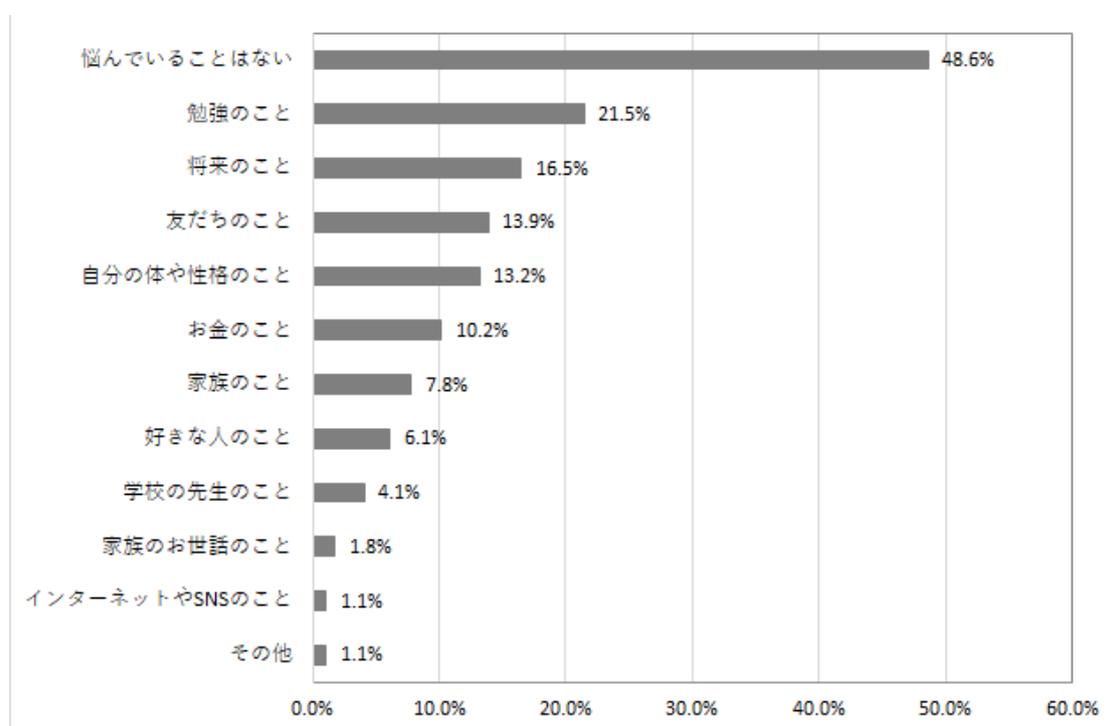
問4 「こんな場所、ものがあつたらいいな」と思うことがあれば教えてください。

- ・一人になれて、偽物でもいいから焚火があつて、大きな木があつて、本が読める場所。
- ・いろいろなスポーツができる公園。
- ・バスケットボールコート、サッカーコート、テニスコート。
- ・サッカーが広々とできるところ。
- ・大きなプールが欲しい。
- ・サバゲー場。
- ・徳島市にパークール公園があつてほしい。
- ・小学生や子どもたちだけで行ける、室内の公園みたいなもの。
- ・自分の好きな事ができる部屋。
- ・他の小学校の子どもと交流ができるところ。
- ・日本人以外の人と遊ぶところがあればいいと思います。
- ・近くにあつて気軽に行けて、ゲームや交流ができるところ。
- ・友だちと集まれる、ある程度空調の効いた屋根のある場所。
- ・天気に左右されずに過ごせるお金のかからない場所。
- ・子どもや大人、高齢者の人たちが、楽しめる場所、仲良くなれる場所。
- ・冷水機。
- ・校区内に図書館を作つてほしい。
- ・同じ趣味の人が集まつて、一緒に話したり遊んだりできる場所。
- ・学校が終わつた後、宿題とかをやらせてもらえる場所。
- ・自分のペースで勉強できるところ。
- ・一人でいるときに相手をしてくれる人。
- ・一人で行けてゆっくりできる場所。
- ・どんな人でも利用できる、室内型の遊べる場所。
- ・わからない問題を教えてくれる人。
- ・いろんな人と会える場所。
- ・不登校の子が学べる場所(通信授業など)。
- ・家庭や学校で落ち着くことができない人たちが集まつて、落ち着くことができる場所。
- ・歩いて行ける児童館のような場所。午前午後両方使えるといい。
- ・共働き家庭で、子どもが一人で過ごさず、災害時に一緒に避難できるところ。
- ・朝9時から夜7時まで、子どもたちが安心して利用できるところ。
- ・子どもでも気軽に行けるお悩み相談室。
- ・悩みなどを入れられるポスト(生徒は見られない)。
- ・いつでもなにかを相談できるタブレットサイト。
- ・将来の夢を叶えられるような場所。

- ・こどもが安心して楽しく過ごせる場所がお家以外にもあるといいです。
- ・こどもが家にいたくない時などに、無料で受け入れてくれる場所。
- ・動物と触れ合うことができる場所。
- ・体が不自由な人も楽しめる場所。
- ・工作教室。
- ・何もかもが自動でロボットがしてくれる場所。
- ・こどもたちだけで行ける大きいショッピングモール。
- ・みんなが自分の個性を出せる場所。
- ・いつもの場所で良い。

問5 今、困っていることや悩んでいることはなんですか。(複数回答可)

「悩んでいることはない」と回答したこどもが 48.6%と最も多くなっています。これは、生活世界が家庭・学校と比較的限られていることが要因と考えられます。一方で、「勉強のこと」(21.5%)や「将来のこと」(16.5%)が悩みとして挙げられていることから、こどもたちが学業や将来について、一定のプレッシャーや不安を感じていると考えられます。また、身近な人や自分自身の体や性格に関する悩みも多いことから、こどもの心理面や自己肯定感、対人関係の課題も重要なテーマであることがうかがえます。

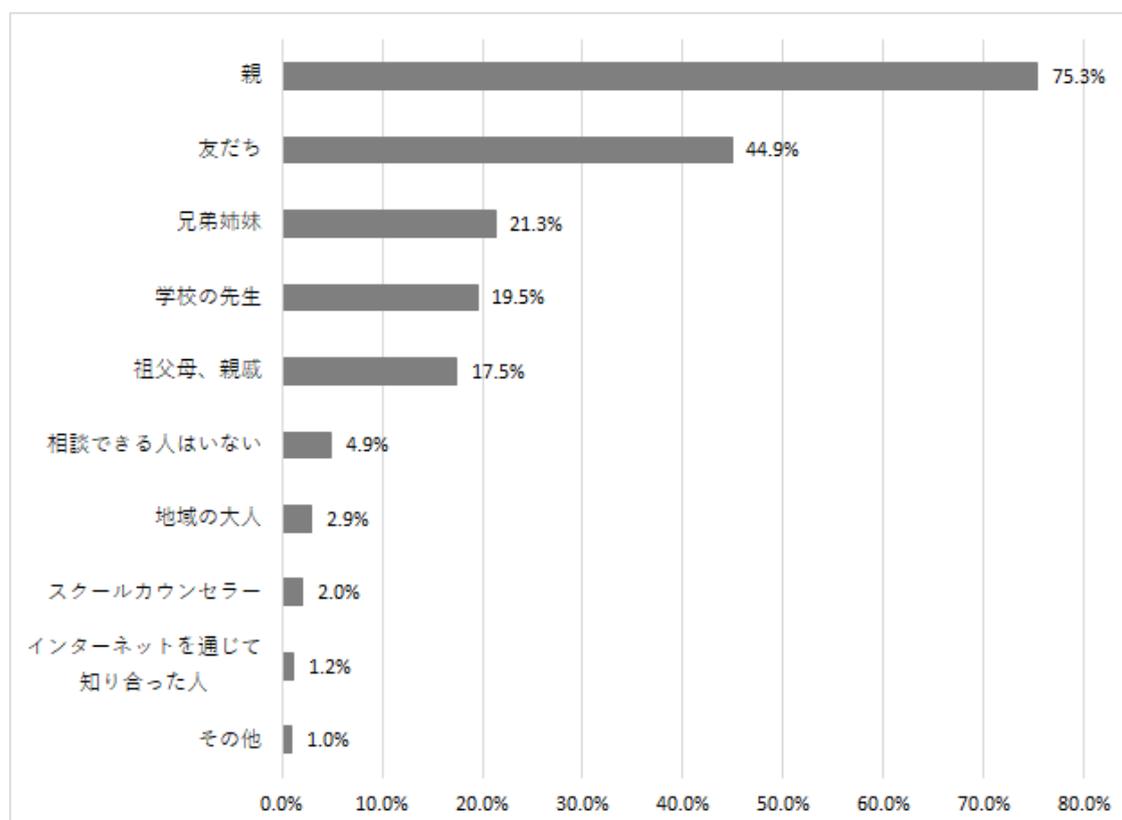


その他の意見

- ・体調管理。
- ・言葉がつまったりすること。
- ・学校の同級生などの言葉のこと。
- ・地震のこと。
- ・習い事が多い。等

問6 悩みごとがあるときに相談する相手は誰ですか。(複数回答可)

「親」と回答した子どもが 75.3%と最も多く、次いで「友だち」(44.9%)、「兄弟姉妹」(21.3%)と、身近な人に相談する子どもが多いことがわかります。一方、「インターネットを通じて知り合った人」(1.2%)、「相談できる人はいない」(4.9%)との回答からは、身近な相談相手にアクセスできない子どもや、孤立状態にある子どもが一定数いると考えられます。

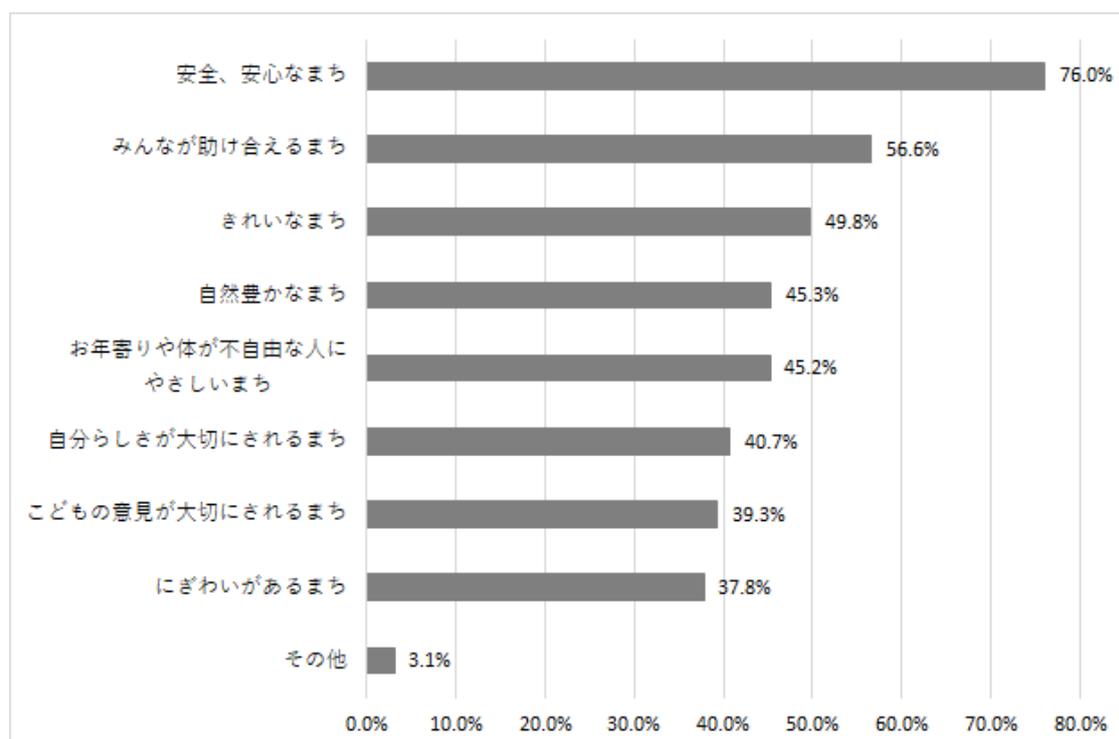


その他の意見

- ・自分で解決する。
- ・いとこや、いとこの家族。
- ・警察関連の機関。等

問7 あなたは、徳島市がどのようなまちになってほしいと思いますか。(複数回答可)

こどもたちは「安全、安心なまち」(76.0%)を最も望んでいることがわかります。次いで「みんなが助け合えるまち」(56.6%)、「きれいなまち」(49.8%)などへの関心も高いことから、安全な環境づくりとともに、地域の助け合いや良好な環境整備が、こどもたちにとって魅力的なまちの条件であると考えられます。

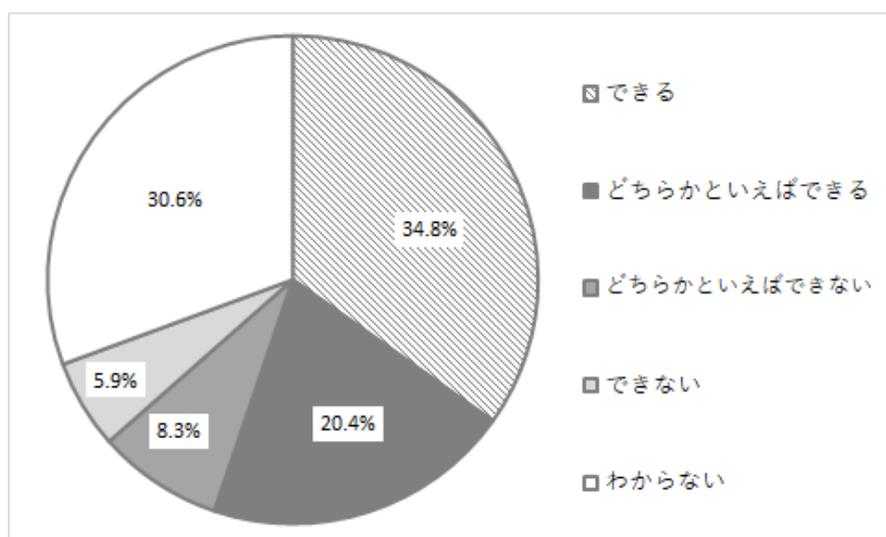


その他の意見

- ・上の選択肢すべて。
- ・いつも笑顔でいられるまち。
- ・犯罪や事故が少ないまちになってほしい。あとはいじめをなくしたい。
- ・徳島の良さをもっと県外の人にも知ってもらい、たくさんの人に来てもらえるような場所になってほしい。たくさんの人に徳島の良さを知ってほしい。
- ・都会でにぎわっている。
- ・徳島市ではやりたい事ができない。だから出て行きます。等

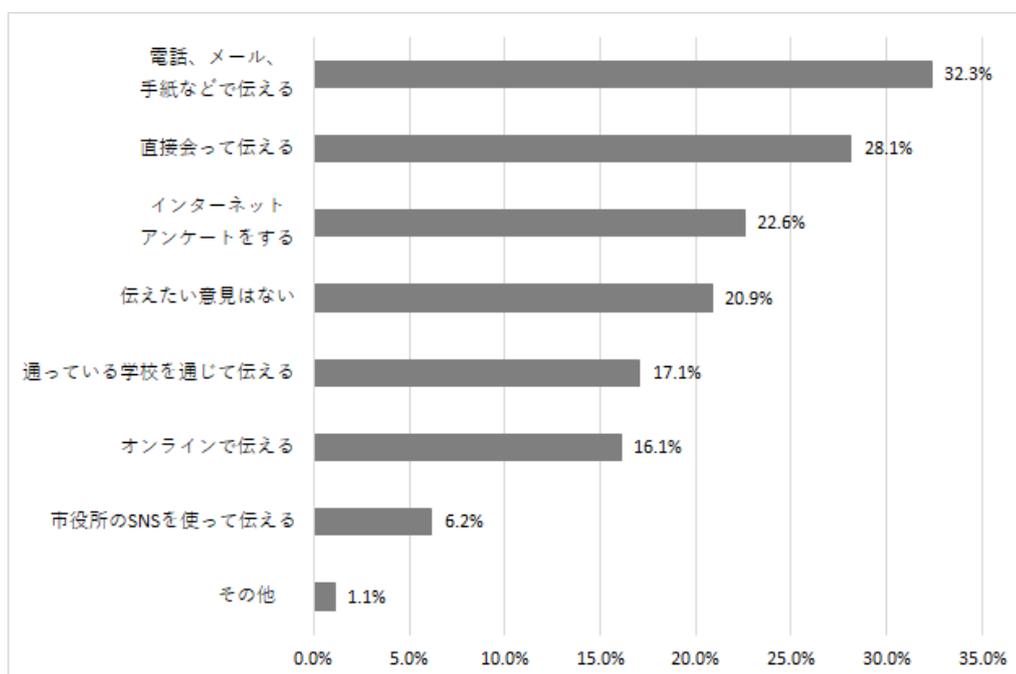
問8 みなさんの意見を徳島市役所に伝えることができますか。

「できる」「どちらかといえばできる」と回答したこどもが 55.2%いる一方で、「わからない」と回答したこどもが 30.6%いることから、意見を伝える自信があるこどもとそうでないこどもの間にギャップが存在することが分かります。意見を伝える手段や方法が具体的にイメージできないことが、「わからない」という回答につながったものと考えられます。



問9 思いや意見を徳島市役所に伝えるとき、あなたが伝えやすいと思う方法は次のうちどれですか。(複数回答可)

「電話、メール、手紙などで伝える」(32.3%)が最も多く、次いで「直接伝える」(28.1%)と続き、「市役所の SNS で伝える」(6.2%)の回答割合が低いことから、電話などの直接的な手段は、比較的自分の意見を表明できると感じている可能性があります。一方、SNSを使った方法の回答割合が低いのは、信頼感や使いやすさの面で不安や抵抗を感じていることが考えられます。



その他の意見

- ・親を通じて伝える。
- ・大人の人と一緒に伝える。
- ・どんな方法で伝えたとしても、聞き入れてもらえる可能性はゼロに近いだろうから、伝えるだけ無駄。等

問10 こども計画に入れてほしいこと、徳島市役所や大人にしてほしいことがあれば自由に書いてください。

- ・校舎をきれいにする。
- ・学校のトイレが汚いです。洋式トイレにしてほしい。
- ・学校の壊れている所を直して欲しいです。
- ・学校の体育館にクーラー取り付けを要望します。熱中症アラートが出ると外で運動ができず、プールも中止、体育館はサウナのようになって全く運動が出来る環境にない。
- ・暑くて外に出れない日はずっと教室で過ごさないといけない。室内で走り回れる場所を学校にも作って欲しい。
- ・運動会は午後もしてほしい。
- ・自転車で登校させて下さい。
- ・家から学校までとても遠いので、スクールバスを走らせてほしいです。
- ・安全に学校に通えるように、大人の人の見回りを増やしてほしいです。
- ・給食をお友達とお話したりしながら食べたい。
- ・給食のおかずの量が少ないので増やしてほしいです。
- ・給食でポテトがあったらいいな。もっと給食のから揚げが欲しい。
- ・給食で白米の量が多くてみんな残してお米がもったいないです。
- ・クラスの人数は20人くらいがいいです。
- ・学校配布のタブレットをもっと軽いものにして欲しい。
- ・タブレットがつながりにくい時があって困ります。
- ・英検や中学受験など、成長の可能性を応援する情報提供や体制構築を推進してほしい。
- ・担任によって取組が大きく異なる。例:教科書を置いて帰らせ家庭で復習できない、授業中に電卓を使用して計算の能力が低下させる。
- ・学力重視ではなく、自分で考えて行動ができる探求の時間を増やして欲しい。
- ・県内交換留学制度みたいなのがあったらおもしろい。
- ・悩みを簡単に言えるような学校にしてほしい。
- ・不登校の児童が安心して過ごせる居場所や、将来安心して働けるようにきちんと高校受験して行ける学校をもっと増やして欲しいです。
- ・こども計画に、けんかやいじめをやめようとしてほしい。
- ・友達が悪口を言わないでほしい。あと暴力を振るわないでほしい。
- ・誰かにいじめられていたり、親から虐待を受けている人がいれば助けてあげてほしい。
- ・体が不自由な子が安心して生活をしたりするところをつくってほしいです。
- ・家族のことなどを簡単に相談できる場所。
- ・安心安全な暮らしがしたい。
- ・監視カメラをつけたり、用水路などの多いところに関しては、通学路の見直しなどをして

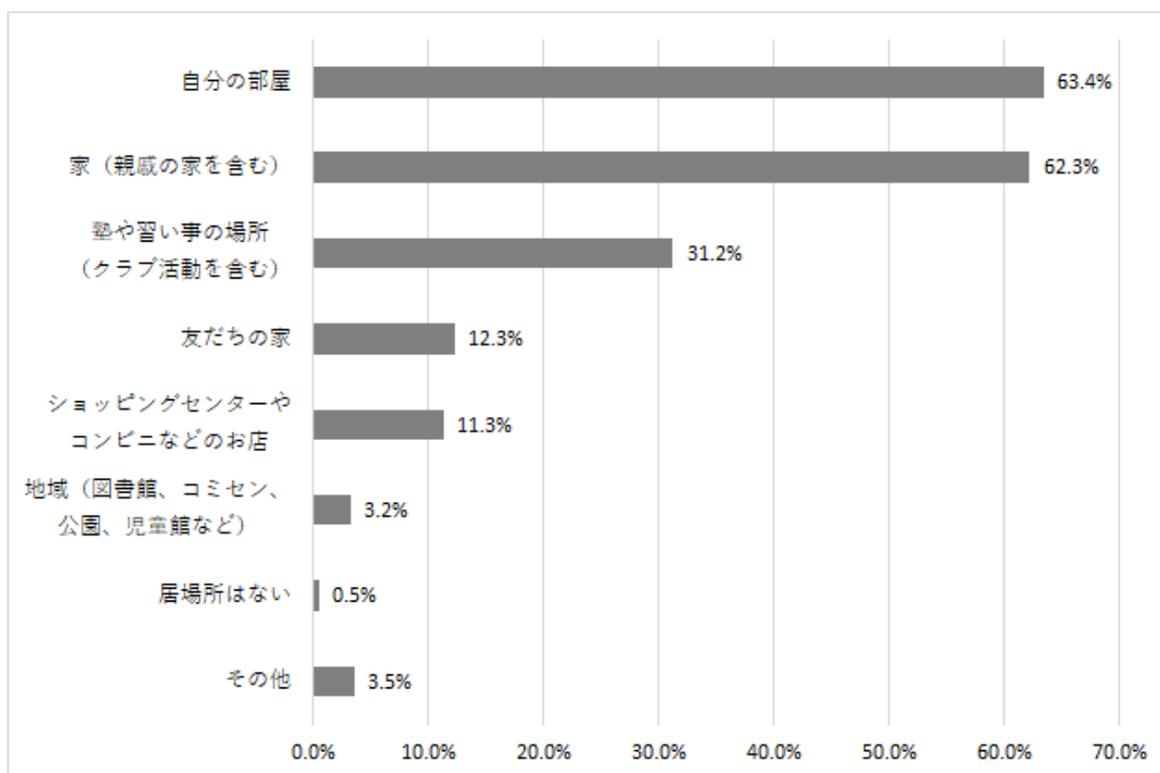
ほしいです。

- ・道が暗すぎる。街灯をつけて欲しい。
- ・街をきれいにするボランティア。
- ・海中の中、砂浜によく見られる缶などが落ちていることが多いから、そのようなゴミを地球の環境のためにも、市役所や学校、地域の大人たち、方々でゴミの回収をしてほしい。
- ・温暖化についてもっと対策を立ててほしい。
- ・木などの自然を増やして、リラックスなどができるところを作ってほしい。
- ・楽しい場所をたくさん作ってほしい。
- ・もっと公園や、遊べるところを作ってほしい。
- ・きれいな公園を作ってほしい。近くの公園はトイレも汚いし虫も多いし、変な大人がいる。
- ・スポーツなどができる運動場をつくってほしい。
- ・やりたいことがあっても、お金がないためできない場合を減らすため、スポーツなどへの援助をしてほしい。
- ・子どもが楽しく喜べるイベント。
- ・交通ルールをちゃんと守ってほしい。最近ママの車に乗っていると怖い運転をする人が多い。あと、お年寄りが運転しなくてもいい制度が何かあったらいいなと思う。
- ・子どもたちのすてきなアイデアが出てほしい。
- ・子どもの意見を尊重する。
- ・子どもの意見や役所にやってほしいことを伝えられること。
- ・あまり大人はスマートフォンなどでゲームをしないでほしい。じゃないと子どもは悲しい
- ・子どもファーストな徳島市であって欲しい。
- ・大人がもっと本気になって子供のことを考えてほしい。
- ・女子はスカートと決めつけないでほしい。
- ・形だけの計画は意味がないと思う。

(イ)中学生・高校生

問1 学校がおわった後は、どこですごしていますか。(複数回答可)

「自分の部屋」(63.4%)、「家(親戚の家を含む)」(62.3%)と回答した子どもが多く、小学生と同様、精神的な安定や安心感を得やすい自宅環境で過ごす傾向が強いことがわかります。

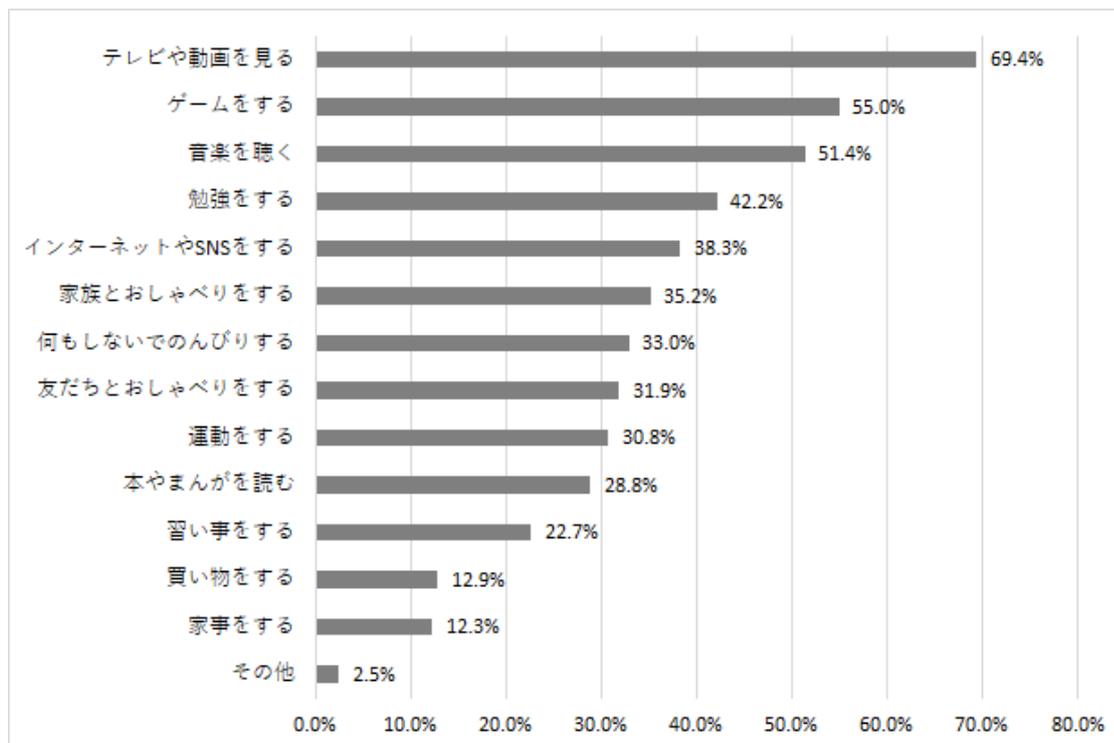


その他の意見

- ・アルバイト。
- ・友だちとご飯を食べに行く。
- ・徳島駅。等

問2 何をして過ごしていますか。(複数回答可)

「テレビや動画を見る」が69.4%で最も多く、次いで「ゲームをする」(55.0%)、「音楽を聴く」(51.4%)となっています。

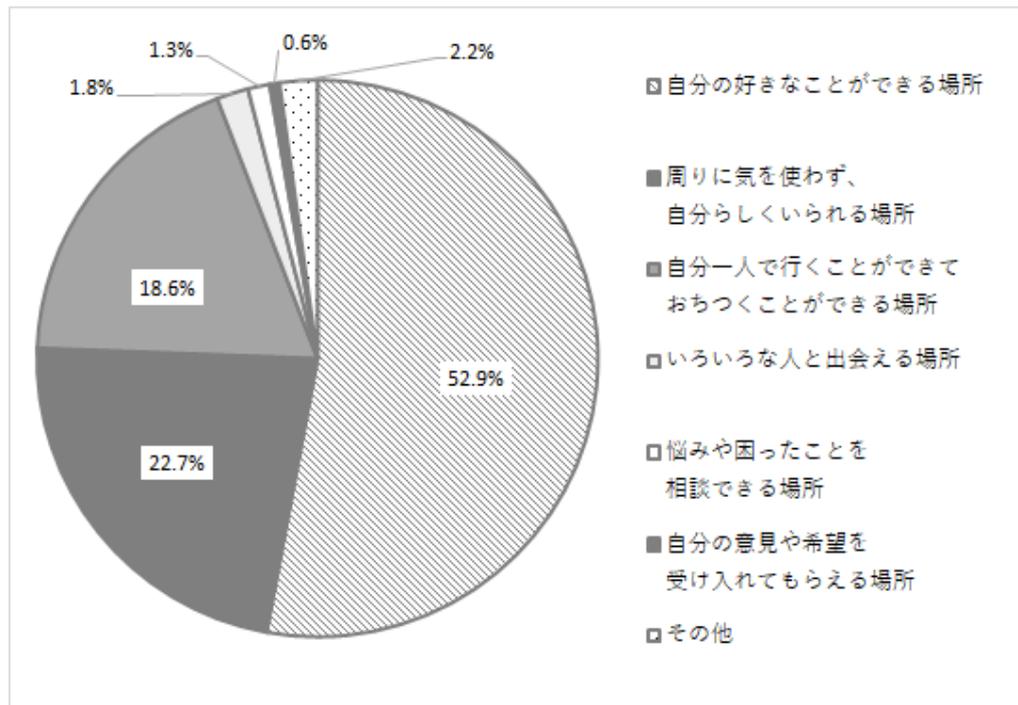


その他の意見

- ・アルバイト。
- ・趣味、推し活。
- ・パソコンでプログラミング。
- ・昼寝。等

問3 問1で答えた場所は、あなたにとってどんな場所ですか。

問1で、「自分の部屋」「家」と回答したことも多かったことから、「自分の好きなことができる場所」(52.9%)、「周りに気を使わず、自分らしくいられる場所」(22.7%)の割合が高くなっています。小学生と比較し、「いろいろな人と出会える場所」が比較的高いことから、中高生は「他者との関わり」を居場所に求めていると考えられます。



その他の意見

- ・年齢を超えて友人ができ、社会的なマナーなども学べる。
- ・一番安心できて、精神的に安全な場所。
- ・みんなと楽しく部活動ができる場所。
- ・あんまりゆっくりはできない。落ち着かない。学校が一番楽しい。
- ・正直面倒くさい場所。等

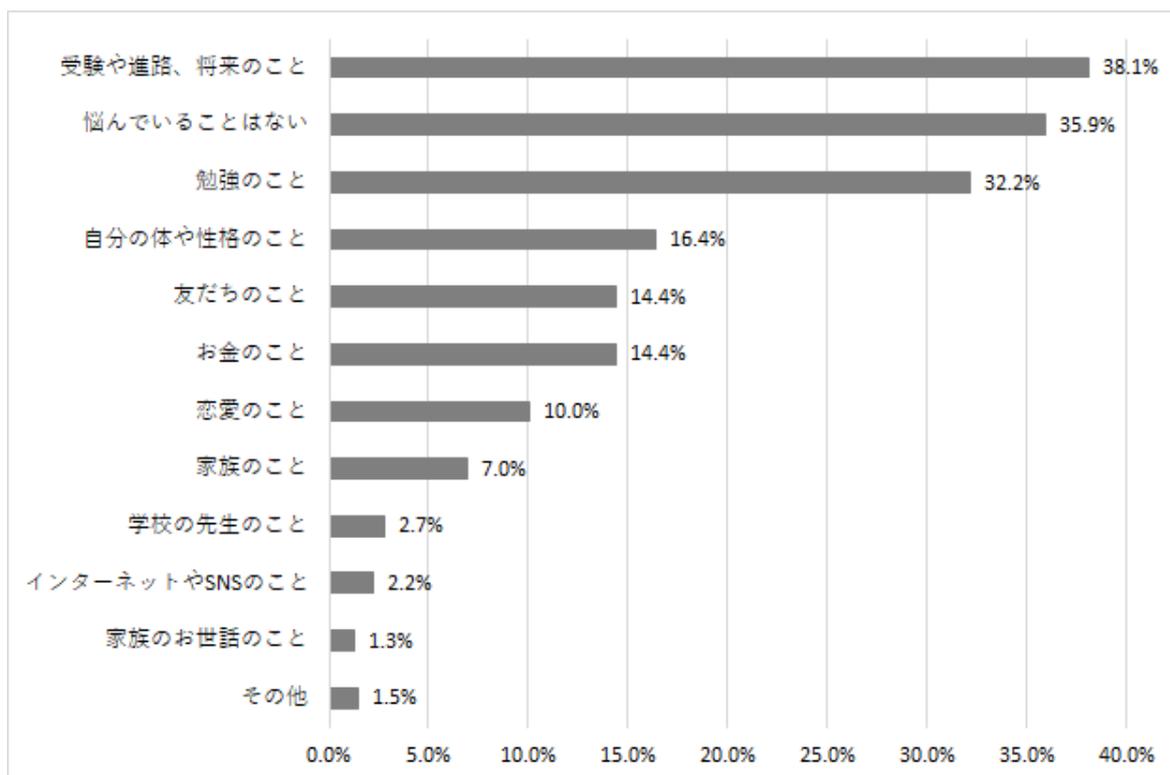
問4 「こんな場所、ものがあつたらいいな」と思うことがあれば教えてください。

- ・自分の思い通りに出来る場所。
- ・親に何も言われなところ。
- ・誰にも自分の意見を否定されない。
- ・静かで自分しかいない空間。自分一人で物事を考えられる場所。
- ・自分一人だけで、孤独を埋められるような場所。
- ・家族にも入れない、セキュリティのある部屋がほしい。
- ・日常生活の中で一人になって、落ち着ける場所があれば、悩み事があっても少しは嫌な思いが和らぐと思う。
- ・友達が少ない人や、いない人が集まって話せる場所がほしいです。
- ・こどもが一人で安心して、不安やモヤモヤを相談しに行ける場所。
- ・同じ悩みを持った人で集まれる場所。
- ・一人でいても気まずくない場所。
- ・友達とも一人でも、ゆったりと過ごせるところ。
- ・ゆっくりお話ができる場所。
- ・興味関心の似た人たちと何か活動ができる施設やイベント。
- ・好きなことを沢山の人と共有し、話せる場所。
- ・誰とでも交流できる場所。
- ・みんなとワイワイ楽しめる場所を増やして欲しい。
- ・どんな小さなことでも、お互いが隠すことなく、ありのままの自分で共有することができる場所。
- ・気楽に遊べる公園。
- ・ご飯が食べられる綺麗なベンチと机。
- ・雨などの時、こどもだけで使える室内運動場がほしい。
- ・屋内スポーツができる体育館。
- ・熱中症アラートが出ていても野球できる場所。
- ・更衣室にクーラーがあつたらいいな。
- ・プール。田宮プールもあるが、混み合って泳げないこともある。
- ・誰でも使える屋内プールがほしい。
- ・図書館。
- ・勉強ができるカフェや自習室をもっと増やして欲しい。
- ・通っている学校の近くに、仲のいい友達と勉強したり遊んだりできる場所。
- ・勉強する人だけが利用できる自習スペース。
- ・学校に目安箱(こども用と保護者用)。
- ・学校に自動販売機が欲しい。

- ・学校にウォーターサーバーが欲しい。水筒のお茶や水がなくなった時に、冷たいものが飲みたいから。
- ・学生が利用できる防音室
- ・無料で勉強やスポーツ、ゲームができたり、ご飯や飲み物がある広い場所。
- ・安く友だちと遊べる場所。
- ・一人でも安全に過ごせるひとりカラオケ等の娯楽施設。
- ・長期的な休みや日曜・祝日でもこどもを預かってくれる場所。
- ・西に住んでいるが、路線バスが徳島駅終点なので、乗換しなくてすむように、延伸してほしい。
- ・自然豊かな公園。
- ・道が綺麗な山道。
- ・自然が綺麗な所(緑が多い)。
- ・川が流れていて鳥のさえずりが聞こえる森のようなところで、ゆったりくつろげる場所。
- ・自然を生かした森に囲まれたアパート。
- ・大型ショッピングモール。
- ・遊園地。
- ・映えスポット。
- ・猫カフェ。
- ・いろいろなスポーツが無料でできる場所。
- ・ボルダリングやトランポリンなど運動ができる施設。
- ・料理教室。

問5 今、困っていることや悩み事はなんですか。(複数回答可)

「受験や進路、将来のこと」と回答したこどもが 38.1%と最も多くなっています。小学生と比較すると将来に対する意識が高まっており、成長に伴い、悩みが“現在の課題”から“将来の選択”へとシフトしていることが読み取れます。

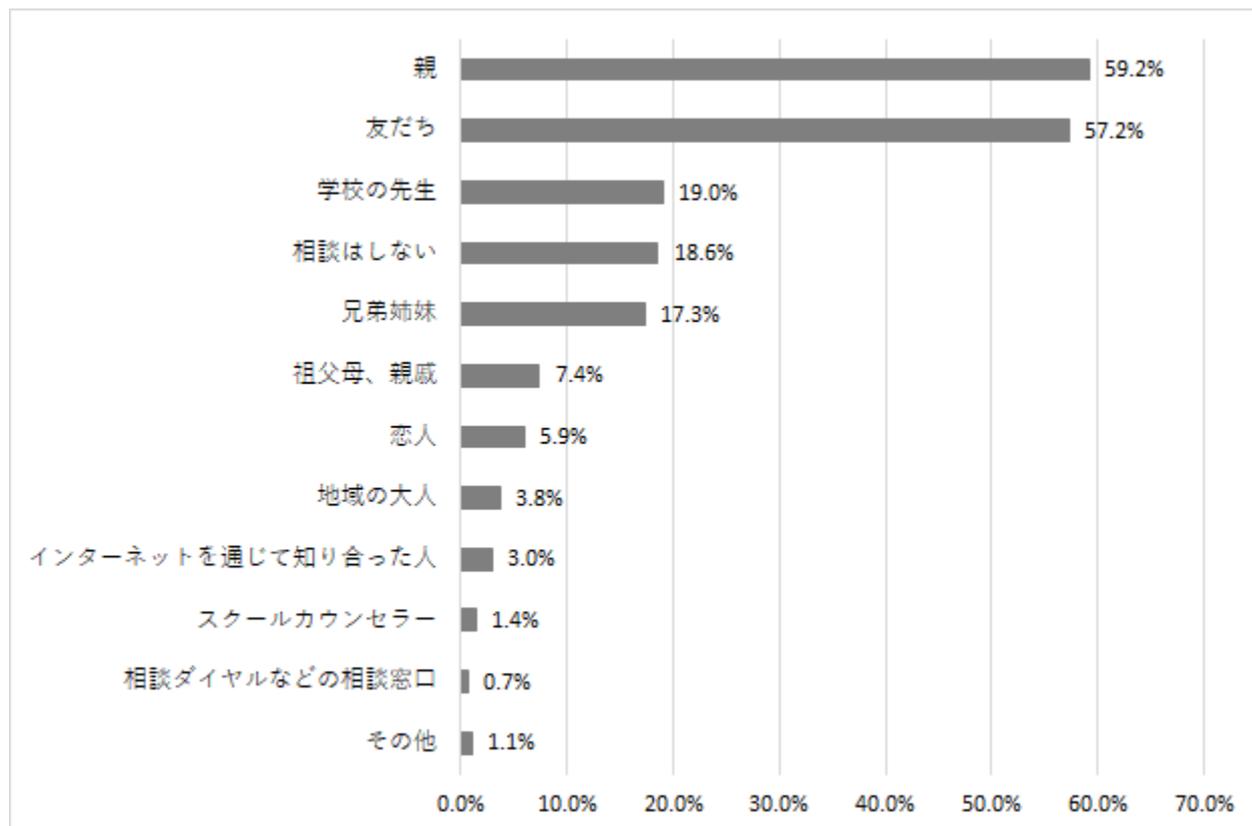


その他の意見

- ・部活で思った以上に成績が伸びない。
- ・部活での人間関係。
- ・いじめ。学校の先生の態度が真摯でない。
- ・毒親。等

問6 悩み事があるときに相談する相手は誰ですか。(複数回答可)

「親」と回答した子どもが最も多くなっていますが、小学生と比べると割合が下がっています。一方、「友だち」の割合は高くなっており、成長に伴って親に言いにくい悩みが増えたり、同世代とのつながりが強まっていることが分かります。また、「相談はしない」と回答した子どもが18.6%いることから、孤立する子どもへの対応も課題と考えられます。

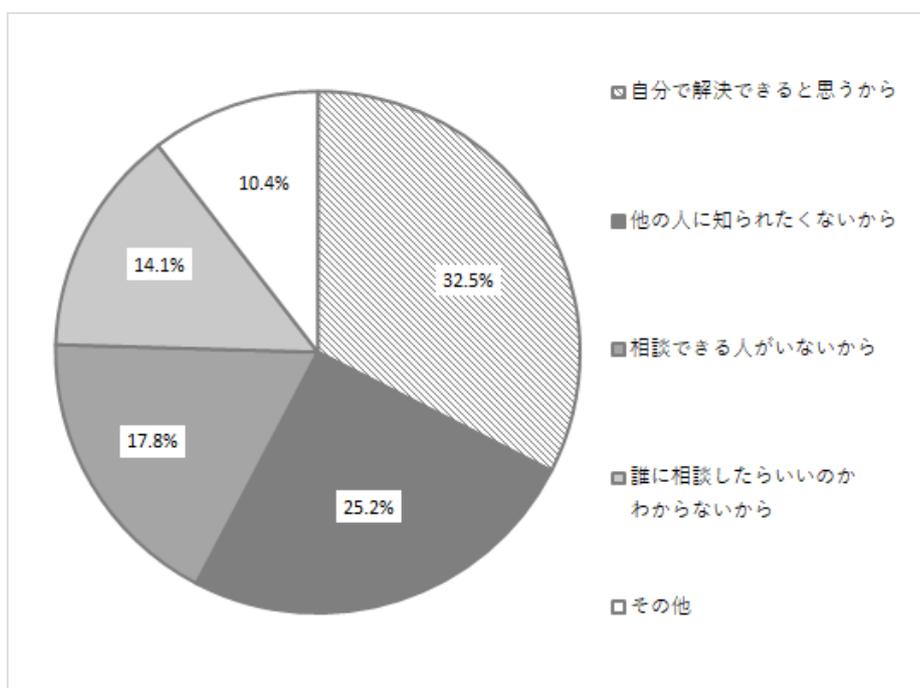


その他の意見

- ・チャット GPT。
- ・オンライン相談サービスに相談する。
- ・児童相談所のワーカーさん施設の先生。
- ・精神科医。
- ・ぬいぐるみ。等

問7 問6で「相談はしない」と回答した方は、その理由を教えてください。

「自分で解決できると思うから」(32.5%)が最も多く、自立心の表れと考えられます。一方で「他の人に知られたくないから」(25.2%)と答えた子どもも多く、周囲に弱みを見せることへの抵抗がうかがえます。また、「相談できる人がいないから」(17.8%)や「誰に相談したらいいのかわからないから」(14.1%)といった回答から、一部の子どもが孤立しやすい状況にあることが分かります。

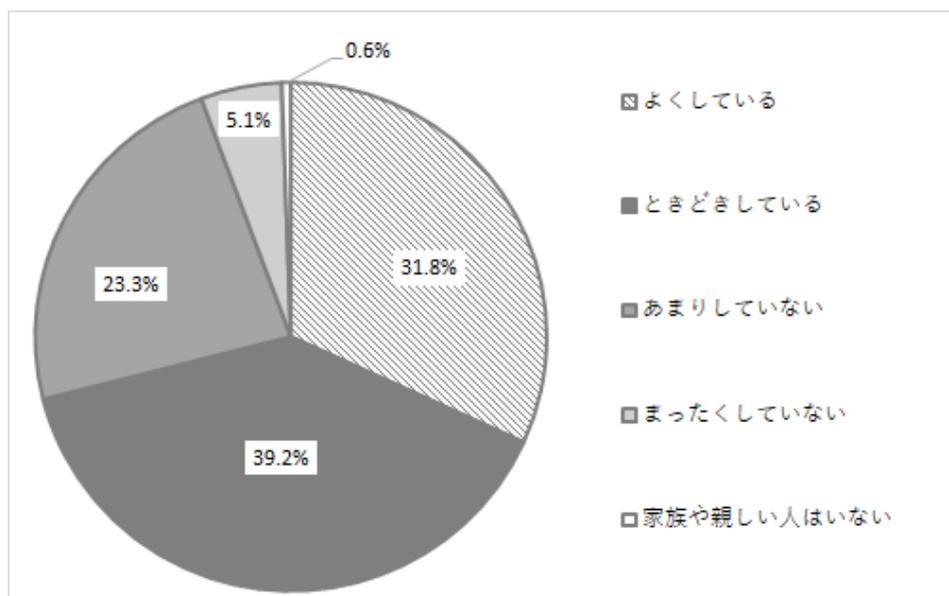


その他の意見

- ・相談しても何も変わらないから。
- ・悩んではいるがそこまで深く考えていない。
- ・誰も信用できない。
- ・相談するのが恥ずかしい、めんどくさいから。
- ・相談しても相談しても欲しい言葉はもらえないし、相談するだけ自分の悩みのちっぽけさに気づいてしまうから。
- ・嫌な事過ぎて、自衛で脳ミソが忘れている。精神的な負担。家に帰ると、いじめられていた事を忘れている。次の日学校に行って、思い出してまた苦しむ。それを繰り返す。等

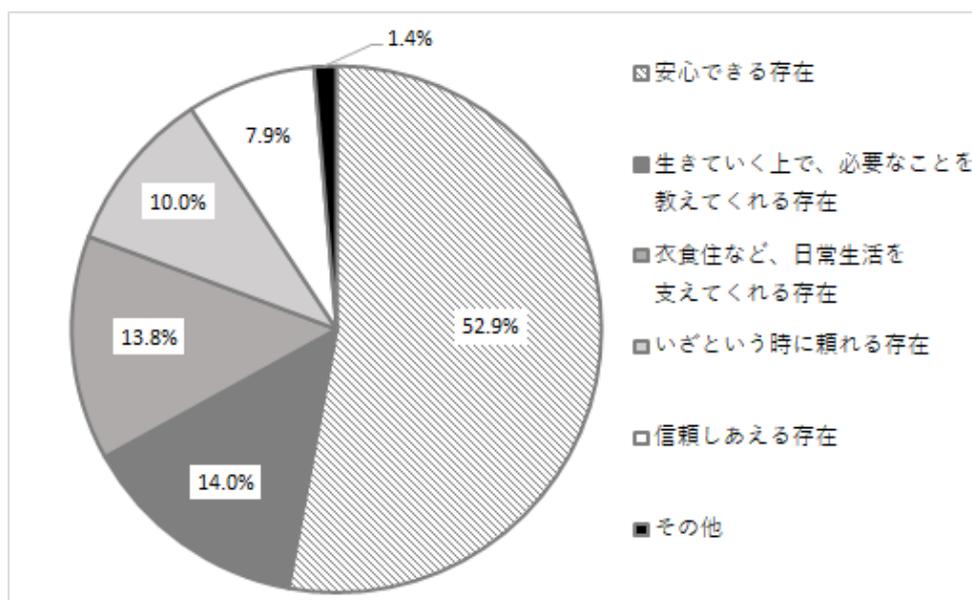
問8 あなたは家族や親しい人と、人生や将来について話をしていますか。

「よくしている」、「ときどきしている」と回答した子どもが71%と、多くの子どもが将来を家族や親しい人と共有できており、心理的な支えを持っていることが分かります。一方、28.4%の子どもが「あまりしていない」、「まったくしていない」と回答しており、相談できる環境が不十分である可能性が考えられます。



問9 あなたにとって家族や親しい人は、どういう存在だと思いますか。

「安心できる存在」と回答したこどもが 52.9%と突出しており、家族や親しい人は、心の安定を担う存在として認識されていることがわかります。一方、「生きていく上で、必要なことを教えてくれる存在」(14.0%)、「衣食住など、日常生活を支えてくれる存在」(13.8%)と、「家庭が生活を支える基盤である」という実利的認識はあるものの、それよりも心理的な安心が最も価値づけられていることがわかります。

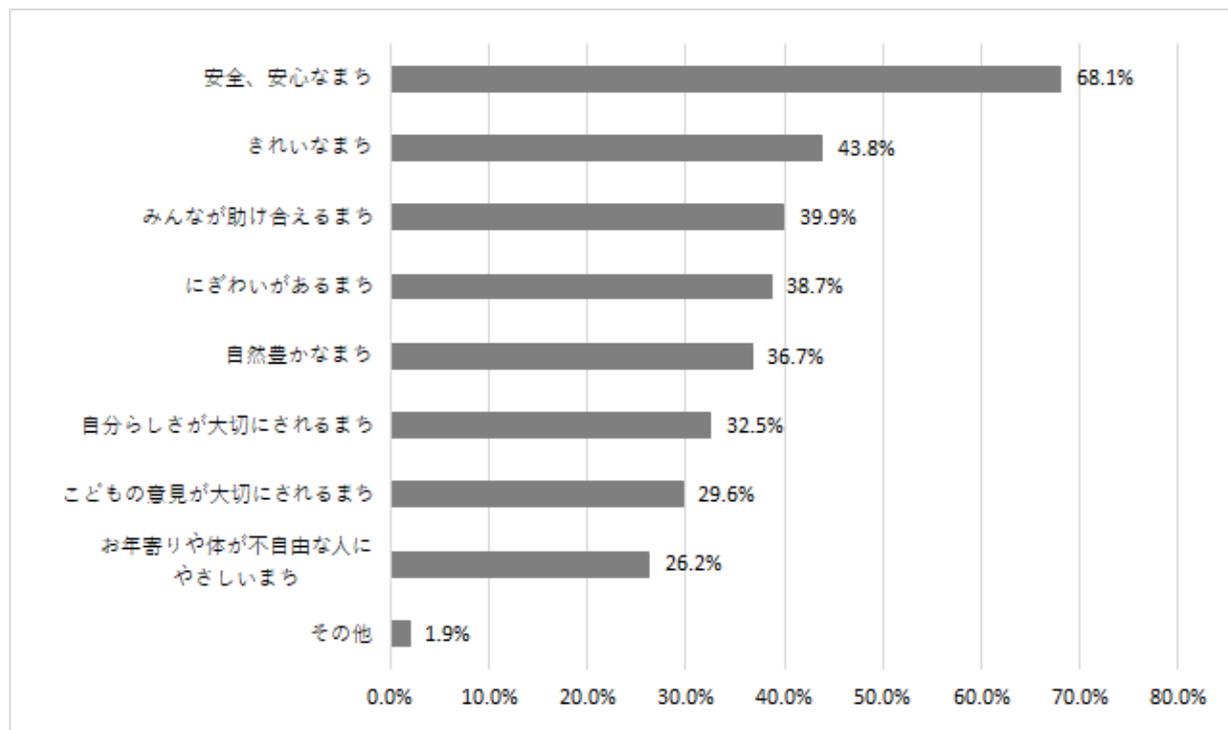


その他の意見

- ・上記の項目、全て。一つに絞って選べない。
- ・自分でもわからない。
- ・気が楽。
- ・血の繋がりがあるだけ。
- ・あんまり好きじゃない。
- ・うるさい。等

問10 あなたは、徳島市がどのようなまちになってほしいと思いますか。

小学生同様、「安全、安心なまち」(68.1%)が最も多く、生活の基盤としての安定性を強く求めていることがわかります。次いで「きれいなまち」(43.8%)、「みんなが助け合えるまち」(39.9%)が続き、環境の快適さや人とのつながりを重視する傾向が見られます。

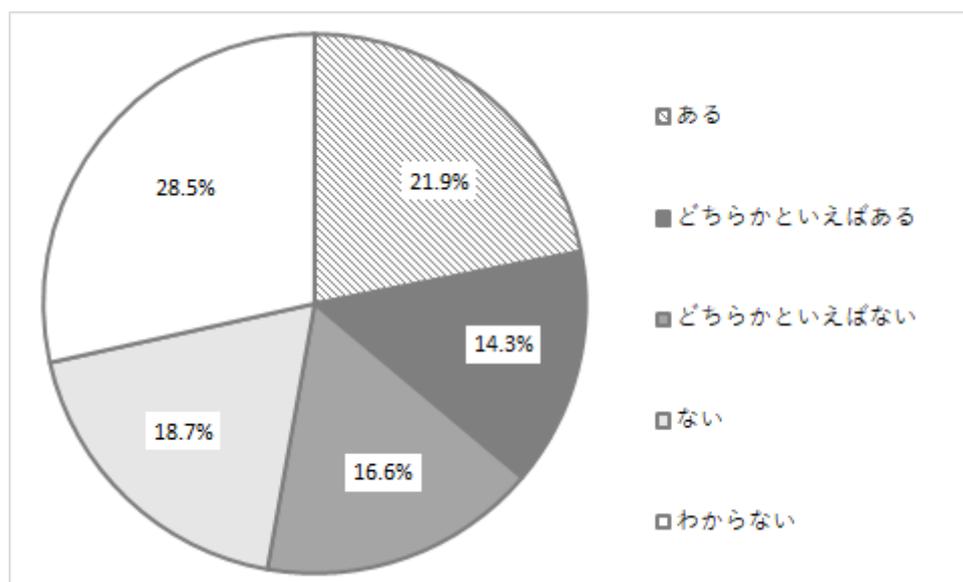


その他の意見

- ・お金を市民が納得する使い道で使ってくれるまち。
- ・もっと経済的に発展して欲しい。道路が凸凹せず、きれいに整備して欲しい。
- ・若者が楽しめるまち。
- ・こどものために使うお金がたくさんあるまち。
- ・車の運転マナーがいいまち。
- ・公共交通機関が発展しているまち。等

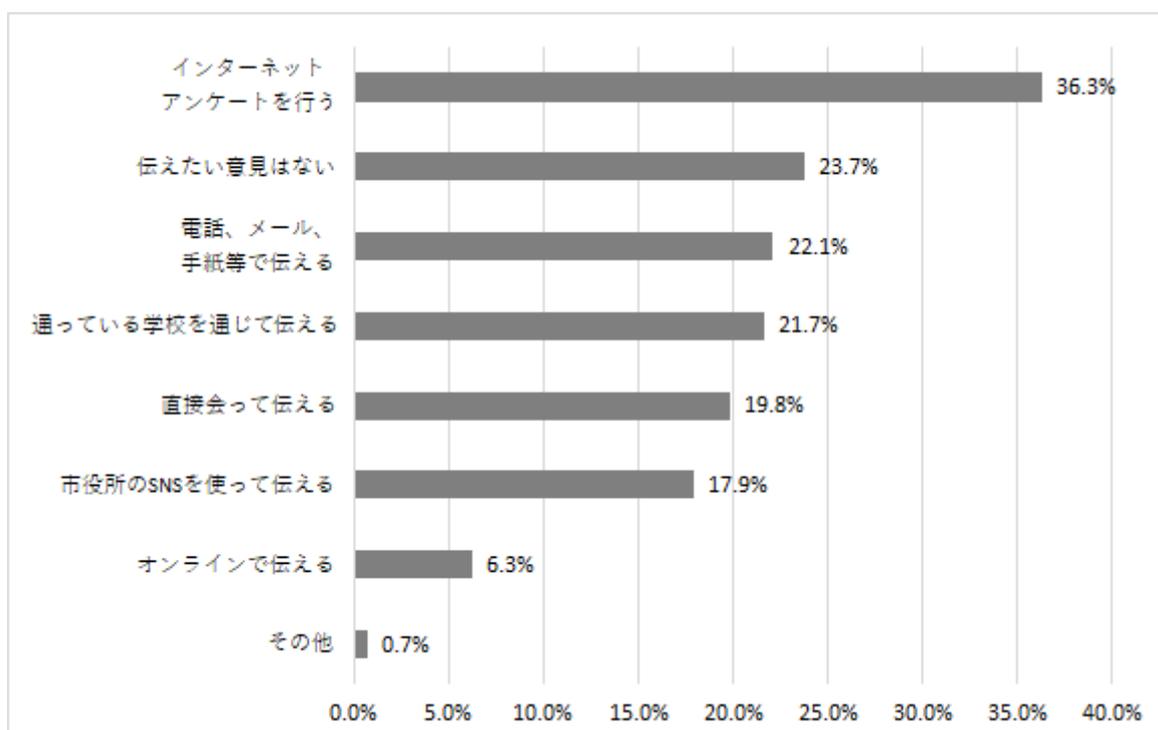
問11 みなさんの意見を徳島市役所に伝える機会があると思いますか。

「ある」、「どちらかといえばある」が最も多く、36.2%でしたが、一方で「ない」、「どちらかといえばない」(35.3%)と回答したことも同程度いることが分かります。また、「わからない」と回答したことも 28.5%おり、市役所への発言機会や仕組みが十分に認識されていないと考えられます。



問12 思いや意見を徳島市役所に伝えるとき、あなたが伝えやすいと思う方法は次のうちどれですか。

「インターネットアンケート」が最も多く(36.3%)、気軽に匿名で意見を伝えられる方法が支持されています。一方で「伝えたい意見はない」(23.7%)とする無関心層も一定数おり、行政参加への関心の低さもうかがえます。また、小学生と比べると、デジタル手段を選択する傾向が見られました。



その他の意見

- ・伝えても聞き入れてもらえない。
- ・月に1回、「市役所等に届くアンケート」を実施。こどもが言っても先生は言い訳をして、提案を試す事すらしてくれない。
- ・わからない。等

問13 あなたがこどものころから今まで、「こんなサービスや環境があればよかった」と思うものがあれば教えてください。

- ・学校の担任を選べるシステム。
- ・義務教育の学校を選べるシステム。
- ・図書室を大きくしてほしかった。
- ・体育館にエアコンが設置されていたらよかったと思う。
- ・夏休み中や冬休み中に学校を自習室として使いたい。
- ・自習室(土日でも使える、受験生が優先的に使える)。
- ・勉強を教えてくれる場所。学習支援(苦手な科目をわかりやすく教えてくれるサービス)。
- ・LD 専門の塾。他の障害を持つ子と一括りにされている塾はあるが、環境としては落ち着きません。
- ・他の学校の子と関われる場所。
- ・学童のようなところ。
- ・目安箱。学校内ではなく、学校よりも偉い人に届く。
- ・子ども向けの SNS やチャットアプリ。
- ・いじめや家のことなど、気軽に悩みが相談できる施設、サービス。
- ・匿名で悩みを言い合えるような場所が欲しかった。
- ・誰もが意見を言える環境。
- ・親がいろいろな人に相談できるような場所があると、親の精神面も考慮されると思う。
- ・子どもたちだけで行ける遊び場、広い公園。
- ・子どもが安心安全に遊べる施設があればいいなと思う。
- ・気軽に寄ることができる場所。
- ・大人子ども問わず、遊んで楽しめる場所。
- ・公園にいる虫の駆除。
- ・遊具の整備。
- ・スポーツやトレーニング施設。
- ・雨でも遊べる公園や室内で遊べる場所がもっとほしい。
- ・遊ぶ場所、ショッピングモール、商店街。
- ・防音室(楽器が吹ける場所)。
- ・子どもが仕事体験できる施設。
- ・階段を減らす、バリアフリー。
- ・自然に触れるイベントなどがたくさんあればいいなと思う。
- ・怪我人の送迎サポート。
- ・もっと都会になってほしい。
- ・もっと交通機関を増やししてほしい。

- ・最寄り駅の増加。身近に駅が少なすぎる。
- ・バスの本数が少なすぎる、遅すぎる。最寄りのバス停から乗ると学校に遅刻する。
- ・電車、新幹線。
- ・汽車の電子決済。
- ・道路をもっときれいに整備してほしい。
- ・田舎道にもっと街灯を建ててほしい。
- ・狭い道、見えにくい場所にカーブミラーを設置。
- ・歩道と自転車道を分ける。
- ・人が来たのを察知して、ボタンを押さなくても変わる信号。
- ・一人で自由に過ごせる環境、一人でいられる環境。
- ・やりたくないことは無理にやらなくてもいい環境。
- ・人に優しい環境。
- ・自分らしく、いろんな人と交流できる環境。
- ・いつでも行っていい、第二の家みたいなものがあればいいと思いました。
- ・クーラーがきいた部屋。
- ・施設ではなく、家で過ごしたかった。
- ・インターネット機能(整備)。
- ・Wi-Fi 環境をよくする。
- ・シングルマザーなどの支援。
- ・特定の物だけには税金がかからない。
- ・今のサービスで十分だと思います。

問14 「こうすればもっと徳島市が住みやすくなる」と思うアイデアがあれば教えてください。

- ・同じ市内でも町村によって学校などの設備状態の差が大きいと感じる。(私の小学校は雨漏りしている所がありました)
- ・勉強や趣味のために、学校や図書館をもっと便利にする。
- ・個人だけの自習室。
- ・ボールが使える、空調設備がある場(熱中症アラートで部活が無くなるが多いため)。
- ・話し合いの場。学校などを通して意見を聞いたり、話したりしたい。
- ・制服のズボンが暑すぎて熱中症になりそう。体操服登校したい。
- ・高校や大学などを増やす。
- ・高校生が学校から許可を貰わなくてもバイトができるようにする。
- ・こどもへの支援を手厚くする。
- ・こどもが安心して遊べる施設をつくる。(室内、屋外)
- ・気軽に集まれるような娯楽施設をつくる。
- ・もう使っていない建物が多いから、それをほかの建物にかえる。
- ・服屋、ごはん屋、ショッピングモールをつくる。
- ・ショッピングモール以外の、人の集まる場所をつくる。
- ・地域の祭りやスポーツ大会、文化祭みたいなイベントがたくさんあったら、友だちと一緒に楽しめると思う。
- ・私は吹奏楽部に所属しているので、音楽ホールがあれば遠征しなくて済むので、早く作ってください。
- ・新しいホールを建てるのではなくて、もっと地域が盛り上がるような公共施設を作ったほうがいいと思う。
- ・ドブや用水路をきれいにする。
- ・川が汚いのでゴミ箱を増やす
- ・もっと徳島の魅力を世界に発信すること。
- ・目安箱。
- ・こどもの悩みを聞いてくれるところ。
- ・親同士がこどもについて話せる場所をつくる。
- ・道路をもう少し広くする。裏道もよく通るが、車に乗っている人になぜか学生が怒られる。
- ・自転車で家へ帰るとき、道がぼこぼこしていて不便だから道の舗装をしてほしい。
- ・家の近所のガードレールが歪んだりへこんだりしているので、修理してほしいです。
- ・細い道から自転車がでてきても気づけるように、カーブミラーをたくさん立てる。
- ・人が来たのを察知して、ボタンを押さなくても変わる信号。
- ・歩道と自転車道を分ける。自転車専用道路を作る。

- ・暗い場所に街灯をつける。
- ・交通マナーが悪く、子どもだけで自転車移動する事に不安しかない。
- ・交通ルールを厳しくする。
- ・交通ルールを守るようにするために、それを促すポスターや講習があればいいと思う。
- ・徳島駅前の施設の設備(駐輪場が少ない)。交通面においてとても不便。
- ・交通機関をもっとよくする(バスの本数、汽車の本数)。
- ・バスや汽車などの電子決済を増やす。
- ・タクシーを増やす。
- ・徳島は車社会なので、病院に行くにもタクシーがつかまらないという話をよく耳にします。高知のような路面列車のような公共機関があれば、もっとお年寄りが身近に使えるのではないか。
- ・インフラをもっと良くする。
- ・浄化槽をやめて、下水道をつくる。
- ・水道代が安いこと。
- ・たばこや、空き缶などを捨てないようにさせる。
- ・きれいなまち。
- ・一人ひとりが環境など、何に対しても真剣に取り組む。
- ・もっと障害者や体が不自由な人が優遇されるべきだと思う。
- ・障害があっても差別がなく気軽に生活できる場所。
- ・ユニバーサルデザインのものをもっと増やす。
- ・老人への介護費用を減らして、子どもたちがお金を多く払わなくていいようにしてほしい。
- ・不良の取締まりをしてほしい。未成年が喫煙や飲酒をしているとよく耳にするから。
- ・地域のみんながもっと仲良くする。地域での交流会。
- ・全体的な賃金上昇。
- ・人口が増えて、その増えた人口がずっと住みたいと思うようなまちにしてほしいです。具体的には、他のまちより税金を減らしたりしたり、子どもが生みやすく、育てやすいまちにしてください。
- ・災害が起きた時に食料がすぐもらえるなど、安全性が高くなってほしい。
- ・お互いを認め合う。
- ・全員の意見が取り入れられる環境。
- ・子どもの意見を大切にして、子どもの成長を一番に考えるまちになれば良いと思います。
- ・市民の考えをたくさん聞いて、高齢者や子どもに優しい徳島にしてほしい。
- ・今、市の方たちがやっている政策をもっと市民の方達にわかりやすく説明したり、いろいろな人にアンケートをとってほしいです。
- ・このアンケートみたいなのをしっかり考えたり、取り入れたりする。

(2) ヒアリング

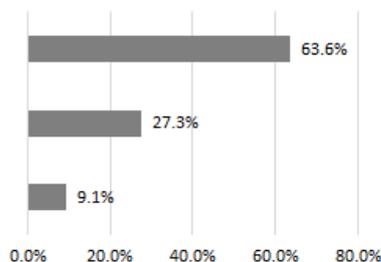
(ア)とくしま動物園を訪れているこども(未就学児から小学校低学年程度の児童)

こどもが楽しんで取り組めるよう、木のオブジェを用意し、そこに自分の意見を書いたふせんを貼りつけ、こども達が木に花を咲かせるというワークを行いました。



問1 徳島市にあったらうれしい場所、うれしいことは？

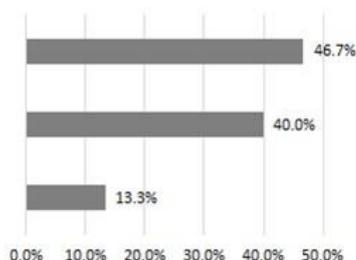
意見の概要	%
大規模なレジャー施設等	63.6%
身近な遊び場	27.3%
その他	9.1%



「観覧車」や「水上アスレチック」等、「大規模なレジャー施設等」に分類される意見が最も多く、次いで「身近な遊び場」となっています。

問2 がんばって取り組みたいことは？

意見の概要	%
クラブ活動、習い事に関すること	46.7%
学校等に関すること	40.0%
その他	13.3%



「クラブ活動、習い事に関すること」が 46.7% と最も多く、次いで「幼稚園」や「勉強を頑張る」といったような「学校等に関すること」となっています。

(イ)児童福祉施設に勤務している職員

児童館や学童保育などの児童福祉施設に勤務している職員を対象に、子どもたちの日常生活における困りごとや、子どもの意見を反映するために必要だと思うことなどについてアンケート調査を実施しました。

問1 子どもたちが日常生活で困っていること、改善が必要だと感じる点はありますか。

- ・昼夜逆転など、基本的な生活習慣の乱れが多く、家庭での改善が必要。
- ・自分の感情をうまくコントロールできない子どもが多い。
- ・対人関係のストレスや自己肯定感の低さに悩んでいる子どもが多いと感じる。安心して話せる場の提供とソーシャルスキルを学習する機会を増やす必要がある。
- ・大人から見て「この子は大丈夫」と思える子どもほど気にかけるべき。
- ・子どもは「もっと自分を見てほしい」「話を聞いてほしい」と思っている気がする。
- ・人間関係の希薄化など、地域社会で子どもたちと関わる機会や場所が少ない。

問2 子ども計画策定にあたり、子どもの意見を反映するために必要だと思うことはありますか。

- ・子どもが意見を言いやすい場をつくること。
- ・子どもの意見とその理由をしっかりと聞き、その背景をしっかりと見つめなおすことが大切だと思う。
- ・胎児や0～2歳児は意見を述べることはできないので、専門家や支援者の意見を反映する必要がある。
- ・子ども計画策定に関わる職員が現地に出向き、意見を聞く必要があると思う。
- ・現状困っていることをタイムリーに把握して、取りこぼしがないような方法が必要だと思う。
- ・子育て中のパパ、ママの生の声を公の場に伝える仕組みづくり。
- ・意見を反映した結果を子どもにフィードバックすることで、「自分の声が届いた」という実感を子どもに伝えることが大切だと思う。

問3 こども計画策定に向けて、子育て支援に携わる職員として伝えたいことはありますか。

- ・社会全体でこどもや子育て中の親を見守るような仕組みになればいいと思う。
- ・母親の精神面での安定がこどもへの優しい関わりに繋がり、親子の信頼関係が強化できる。母親の精神面での支援充実を策定内容に入れていただきたい。
- ・授乳できる場所も少ないが、離乳食を食べさせることができる場所はさらに少なく、保護者が外出する場合の妨げとなっている。
- ・家庭に入っていくことのできる専門の職員が、親子双方の相談・支援を受けることができれば、双方の気持ちが軽くなると思う。
- ・施設に出かけられる保護者は、相談や情報を入手することができるが、家から出られない保護者への支援が必要だと思う。
- ・保育園で働く保育士だけでなく、有資格者の保育士全般において処遇改善を希望する。
- ・子育て支援について、行政は財政支援に偏りがちで、広く薄い施策が多いと思われる。おやこが孤立せずに過ごすことができるハード整備にも力を入れてほしい。
- ・こどもたちのもつ可能性は無限大で、大人主導だけでなく、こどもの力を信じて意見を取り上げてほしい。

(3) グループワーク

(ア)徳島市立高校2年生

徳島市立高校の分野別学習会にて、「教育」グループに属する2年生を対象に、子育てに対するイメージや、子育てしやすい環境等について、6グループに分かれて意見を出し合い、参加者の前で発表しました。

1. 当日のプログラム

徳島市子ども政策課より説明

- ・「子どもの権利」とは何か
- ・「徳島市こども計画」について

グループワーク①

「徳島あるあるカードトーク」

- ・各グループにて、「どうせ徳島やし・・・」と思うこと、どうすればその思いを解決できるかについて意見を出しあいました。

グループワーク②

「私たちが思う“徳島の子育てビフォーアフター”」

- ・両親、親戚や知人などの子育ての様子や、自分自身のこどもの頃の経験から、「徳島市の子育て」についてどんなイメージを持っているかを話し合い、課題やよりよい支援や制度について意見を出しあいました。



発表

・グループワーク①、②で出た意見を発表し、参加者全員で共有しました。

2.グループワーク①で出た主な意見

「どうせ徳島やし…」と 思ってしまうこと	解 決 策
交通機関が不便	公共交通機関の本数を増やす
	公共交通機関と何かをコラボさせる
	電車や新幹線
	バス運転手に手厚いサポートを行い、増やす
	交通系 IC の導入
遊べるところが少ない	若年層がにぎわうような店づくり
	流行りの食べ物、物を取り入れた店を増やす
	公共施設を増やす
	空いている所に遊べる場所をつくる
	観光スポットで有名人や外国人を呼び込む
	徳島市の自然を活かして、川や山、海に行く。
魅力度ランキングが低い 観光客が来ない	観光スポットをつくる
	SNS で徳島の魅力を発信する
	まだ知られていない観光地を宣伝する
	阿波おどりのように、観光客が集まるイベント
若い人がいない	県外から徳島市に来る理由をつくる
	若者が住みやすい環境をつくる

3.グループワーク②で出た主な意見

子育てに対するイメージ、課題	理想の支援等
子育てにお金がたくさんかかる	子育て中の人に、金銭的負担が少なくなる制度を作る(子育て用品を支給、授業料や給食費等の値下げ、多子世帯の金銭的負担の軽減 等)
子育て制度が複雑	簡略化して、もっとみんなが子育てしやすいようにする
子育てについて、どうすればいいかわからないときに相談するところがない	育児を経験してきた人たちでオープンチャットをつくって、気軽に話ができる環境をつくる
こどもにかかる時間が長く、親自身の時間がない	気軽に、安心してこどもを預けられる場所をつくる
	家事代行サービス等で、親の時間をつくる
母親の負担が大きい	母親だけでなく、父親の育児休暇の制度を整え、お互いにサポートし合える社会づくり(会社内での声かけ、安心できる経済的サポート 等)
	スクールバスや交通機関を整え、学校や塾の送迎にかかる負担を軽減する
子育てが大変そう	子育て中の親たちが息抜きできるような場や時間を増やす
	小中学校の間に、子育てに関する授業を受ける
お母さんが1人で、小さいこども2~3人を世話していた	一緒にお世話をしてくれる職員やボランティアを増やす
飲食店で、泣いている赤ちゃんをお母さんがあやしていたが、周りの人が嫌な顔をしたり、わかりやすいように席を移動していた	キッズスペースをつくり、お互いが嫌な気持ちにならないようにする
こどもの食生活について(好き嫌いや栄養バランス、生活習慣からの肥満 等)	メニューを工夫して、苦手な食べ物も食べられるようにする
	食生活を見直し、運動習慣を身に付ける
こども同士のトラブル、けんか	こどもにとってストレスになることを減らす、嫌なことを強要しない

子育てに対するイメージ、課題	理想の支援等
小さいこどもにスマホを見せることが多い	外で遊ばせたり、他のことに興味を持たせる
家の近くに公園がない	小学校の横に公園をつくる
	使われていない土地などに、市や県の人がお金を出して公園をつくる
	公園で遊ぶのが好きだったから、公園をたくさん残しておいてほしい
公園の遊具が壊れたままになっているので、整備してほしい	安全に遊べるように、遊具の修繕や公園の草抜き等、公園の整備を行う
	安全な遊具を設置してほしい
公園の規制が厳しい(ボール禁止 等)	周辺に家がないところなどに、のびのびと遊べる公園をつくる
休日や夜間に体調が悪くなったときに診てもらえる病院が少ない	休日や夜間に診てもらえる病院を増やす
学童や児童館について	児童館がなくなってしまって親が困っていたので、放課後、こどもを預けられるような施設があるといいと思った
	親が児童館などのイベントによく連れていってくれて、友だちが増えて楽しい思い出となったので、親子で気軽に参加できるイベントを開催する
	今ある学童、児童館をもっとアピールしながら、こどもの多い所に新しい施設(子ども食堂 等)をつくる
保育園の先生が少ない	短時間でも働けるような制度
都会よりも、誘拐などの事件が少ない	この平和がずっと続いてほしい
こどもが道路を横断しているのに、車がスピードを出して通っているところを何回も見た	違反者の取り締まりの強化や、交通安全の見守りの人を増やす

(イ)徳島市応神中学校2年生

中学2年生を対象に、学校生活や日常生活の中で「もっとこうなればいいのに」といった要望やその解決策について、グループに分かれて意見を出し合い、参加者の前で発表しました。

1. 当日のプログラム

徳島市子ども政策課より説明

- ・「こどもの権利」とは何か
- ・「徳島市子ども計画」について

グループワーク①

「徳島あるあるカードトーク」

- ・各グループにて、「どうせ徳島やし・・・」と思うこと、どうすればその思いを解決できるかについて意見を出しあいました。

グループワーク②

「もっとこうだったらいいのに！」を考えよう

- ・学校生活や日常生活においてこどもが感じる「より良くしたい点」や課題について話し合い、解決策や大人に対して協力を求めたい事項について意見を出しあいました。

発表

- ・グループワーク①、②で出た意見を発表し、参加者全員で共有しました。



2.グループワーク①で出た主な意見

「どうせ徳島やし…」と 思ってしまうこと	解 決 策
汽车の本数が少ない 電車がないから、車の免許がな いと不便	タクシーをもっと安くする
	駅やバス停を増やす
	駅の中を豪華にする
	仕事ができる場所を増やす
	電車がないのは徳島の特徴
友だちと“タダで”遊ぶ所が少な い	学生が無料の場所を作ってもらう(キャンペーンでも いい)
	魅力的な場所を作る
アイドルのライブが少ない	来てもらえるような魅力的な徳島にする

3.グループワーク②で出た主な意見

もっとうだったらいいのに、と思うこと	解決策、大人に望むこと
もっと若者に寄り添ってほしい	国や県、市などの偉い人をお願いする
格差をなくしてほしい	
こどもにも税金を使ってほしい	
相談に乗ってくれる人を増やしてほしい	
勉強が一番という概念をなくしてほしい	こどもの意見を考えてほしい
いちいち怒らないでほしい	
もっと褒めてもらいたい	
学校にスマホを持ってきて OK にしてほ しい	先生はもっと生徒を信頼してほしい
迷惑な人がいなくなしてほしい	ルールを厳しくする
学校をきれいにしてもらいたい	教育委員会などに訴える 清掃ボランティアを募集する
タブレットをもっと使いやすいものにして ほしい	
道路がガタガタのところがあって、自転車 で走りづらい	どこを直してほしいか、県や市に訴える
商店街に新しい店を作してほしい	祭りの時だけの臨時的なものでもいいの で作してほしい

(ウ)徳島市富田小学校6年生

小学6年生2クラスを対象に、学校生活や日常生活の中で「もっとこうなればいいのに」といった要望やその解決策について、グループに分かれて意見を出し合い、参加者の前で発表しました。

1. 当日のプログラム

徳島市子ども政策課より説明

- ・「こどもの権利」とは何か
- ・「徳島市子ども計画」について

グループワーク①

「徳島あるあるカードトーク」

- ・各グループにて、「どうせ徳島やし・・・」と思うこと、どうすればその思いを解決できるかについて意見を出しあいました。

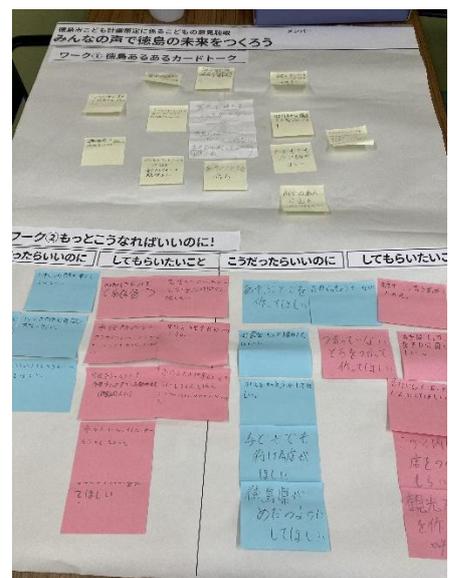
グループワーク②

「もっとこうだったらいいのに！」を考えよう

- ・学校生活や日常生活において子どもが感じる「より良くしたい点」や課題について話し合い、解決策や大人に対して協力を求めたい事項について意見を出しあいました。

発表

- ・グループワーク①、②で出た意見を発表し、参加者全員で共有しました。



2.グループワーク①で出た主な意見

「どうせ徳島やし…」と 思ってしまうこと	解 決 策
人気の商品がない	徳島の印象が薄い
全国から見て、有名な物が特に少ない	新しい特産物を作りまくる
	世界遺産になるような建物を建てる
	大きなイベントを開催する
	徳島だけの店を有名にする
すだちと阿波おどり以外に知られていないものがない	違う県の人にも分かりやすくアピールする
	名物の食べ物をもっとつくる
	空港など、県外の人がある場所で配る
	ネットに載せたりお土産として配る等、もっと宣伝する
	徳島のことをもっと知ってもらえるようなサービスエリアを作る
学校で使用しているタブレットの性能が低い	徳島市に人がたくさん来てくれそうなことをしてお金をためる
	こどもだからといってケチらないでほしい
室内で遊べる場所が少ない 徳島には遊びに行くところがない	こどもだけで遊べる施設を作ってほしい
	無料で遊べる場所を作る
	空き家や空いている土地を活用する
	クラウドファンディングや募金活動をする

3.グループワーク②で出た主な意見

もっとうだったらいいのに、と思うこと	解決策、大人に望むこと
休み時間を増やしてほしい、長くしてほしい	先生にメリットを言う 担任の先生から、校長先生に頼んでもらう
みんなで楽しく話がしたい	
45分授業を少なくする(集中力が切れる)	先生に相談する
宿題が多い	先生に減らしてもらおう
学校をきれいにしてほしい	校長先生に頼む
学校を大きくしてほしい	市役所の人に頼む
学校をデコレーションしてほしい	デコレーションしていいか先生に聞く
学校のイスをいいものにしてほしい(痛い)	座り心地のよいものにする
クラスでエアコンの温度を調整できるようにしてほしい	
学校の3階にトイレを作してほしい	
体育館、廊下、理科室、図工室にエアコンがなく暑い	エアコンをつけてほしい 学校をドームにして、学校中にエアコンを効かせる
エレベーターをつけてほしい	
遊具を増やしてほしい	
学校までのバスがあつたらいい	
自転車で通学したい	先生に相談する
掃除が大変	掃除機やロボット掃除機を買ってもらおう
朝会などを全部 zoom にしてほしい	
学校のタブレットをハイスペックにしてほしい	買い換えてもらう
学校の Wi-Fi をもっと強力にしてほしい	市役所の人に Wi-Fi ルーターを増やしてもらおう
給食をもっとゆっくり食べたい	ゆっくり食べられるように、時間を延ばしてほしい
自分で給食のメニューを決められたらいいのに	メニューを選択式にする
給食にラーメンを出してほしい	
給食の量を増やしてほしい	集金のお金を増やす
給食をもっと豪華にほしい	先生や市役所の人に頼む

もっとこうだったらいいのに、と思うこと	解決策、大人に望むこと
給食に嫌いなものが出る	自分で量を減らせるようにしてほしい
花壇をもっと増やしてほしい	空いている場所を花壇にする
悪口が多い気がする	大人にもっと気にしてもらって、改善する方法を考えてほしい
校則が厳しい	自分たちの意見を聞いてほしい
グループ活動を増やしてほしい	
人の話をしっかり聞いてから話をすすめてほしい	もっとこどもの話を聞いてほしい
怒るとき、悪くない人を巻き込まないでほしい	
屋内で遊べる場所や公園がほしい	クラウドファンディングなどで作ってもらう
公園のトイレを清掃してほしい	仕事として掃除する人をお願いする 汚れにくい壁や床にする